

(様式1)

平成25年度

学校パワーアップ全体構想

大門小学校

〔荒川区学校教育ビジョン〕

- 未来を拓き、たくましく生きる子供を育成する
- 重点1 魅力ある教師を育てる
確かな指導力を持ち児童に寄り添う教師を育てる
 - 重点2 個性や能力を伸ばす教育を進める
児童が学び、気づき、伝え合う授業の推進
 - 重点3 自分や他人を大切にする心の教育を進める
いのちと人の思いを守る活動への参加と奉仕

〔児童・生徒の実態〕

- 素直で、友達・周囲の人とのつながりを求める。
- 自己肯定感、自分なりの関心や意見、夢や目標を育てていくことが重要。
- 問題解決に向けて、自分なりに解決方法を見つけ、追求することができるようになってきた。
- 他者とのコミュニケーションの力を伸ばすため、挨拶・返事の習慣、言語力、表現力を身にけることが課題。

〔学校の教育目標〕

- 日本国憲法及び教育基本法、人権尊重の精神を基調とし、国際社会に対応できる、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指す
- 考える子（自ら学び、自ら考え、問題を解決し、創造的に表現する子）
 - やさしい子（なかよくみんなで力を合わせ、思いやりのある心豊かな子）
 - たくましい子（健康で、規則正しい生活をする子）

〔学校パワーアップのための基本方針〕

- ◎ 互いに学び合う学校を目指し、児童も教職員もよりよい自分に向かってチャレンジする学校。
1. 児童が安心して生活し、学習できるよう、安全・公平・公正な学年学級経営を進める。
 2. 全教科・教科外活動で、「体験する」「書く」「発表する」「話し合う」力を伸ばす。
 3. 保護者・地域とともに、児童を守り育てる環境をつくる。

〔学校パワーアップのための重点〕

〔学力向上マニフェスト〕

- 教員の授業力向上プロジェクト
・教科教育研修会の月例実施
・問題解決型授業への改善
・学び合う授業への改善
・技能指導の改善
- 学習習慣の向上・定着
・学習規律の向上
・学習環境の改善、整備
- 確かな学力の向上・定着
・ドリル学習で技能向上
・応用・発展問題へのチャレンジ
・校内漢字・計算検定の実施
・補習学習の実施
- 家庭での学習習慣の定着
・自学ノートによる自学自習

〔創造力あふれる教育の推進〕

- 「いのち」にふれる
—人権尊重教育の推進—
・いのちあるものを育てる
・いのちを守る仕事を学ぶ
・いのちについて考える
- 知的関心を高める環境整備
・図書館整備
・図書館活動の活性化
・調べる学習の研修会実施
・調べる学習コンテストの実施
- 表現活動の活性化
・音読表現の向上
・造形表現の向上

〔未来を拓く子どもの育成〕

- 荒川について、荒川区について、知ろう、学ぼう、発表しよう
- 箏アンサンブル
・伝統文化の体験、学習
・地域に向けた表現活動
 - 地域学習の活性化
・荒川の世界学習
・校内緑化（グリーンカーテン）
・日本の農業と私たちの食事
・職業、生き方を学ぶ